



2022年

新年特別号

すべての出来事に時がある

社会福祉法人日本心身障害児協会 理事長 河 幹夫

昨年、島田療育園は、60周年の歴史を刻んだ。

小林提樹先生と島田伊三郎さんご夫妻、入所し生活して来られた方々、職員と多くの支援者によって、時を刻んで来られたことを幸いに思う。試練の時も少なくはなかったが、それでも生きるための活動を続けて来られたのは、島田療育センターに、社会の中での大きな役割、そして召命があったからであろう。

聖書に「コヘレトの言葉」（伝道者の書）という書（旧約聖書「知恵の書」）がある。「天の下では、すべてに時機があり すべての出来事に時がある」という言葉で知られる書であるが、この「時」という言葉は、時計の時間を

越えて、「天の時」を意味するものと解されている。時代の変化の只中で、今、私たちに与えられている「時」のことである。

この書を解説された小友聡さんは、「それでも、今、この時を生きよ」と説かれる。

私たちは、今、確かな希望を抱きつつ、着実に歩みを踏み出したと思う。先人の叡智と努力に感謝しつつ。



経営者一同より新年のご挨拶を申し上げます



社会福祉法人 日本心身障害児協会

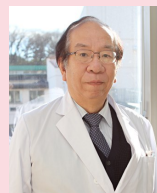
島田療育センター



河 幹夫 理事長

昨年の目標と結果

「自分の行きたいところに行く旅」などと格好をつけた目標を挙げたのは良かったが、ご承知のとおり、残念な一年でした。この目標(夢)は、当分、使えそうですね。



木実谷 哲史 名誉院長

新たに始めたいこと

新年にあたり、新型コロナの流行が終焉して普通通りの生活に戻れる日が来ることを祈っています。また12月1日と2日の両日第47回日本重症心身障害学会を島田が担当します。重心の原点を知る島田がこれからの重心をみんなで考える会にしたいと思います。



久保田 雅也 院長 兼 支援部長

コロナ禍が明けたらやりたいこと

コロナと関係なくたまった本を少しずつ読んでいきたいと思っています。専門とは全く関係ない絵画、動物、芸能関係などです。さんま、たけし、タモリのこれまでと今後の展開は非常に興味があります。



小沢 浩 統括副院長

新たに始めたいこと

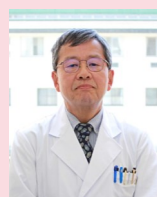
2021年12月に、八王子不登校児支援ネットワークプラス・パスを立ち上げました。不登校児の居場所づくり、ネットワークを作っていきたいと思っています。



有本 潔 副院長 兼 学術研究・研修部長

新たに始めたいこと

土壌改良について、微生物利用、特に緑肥を用いた手法について検討する。



高山 真一郎 副院長 兼 リハビリテーション部長

コロナ禍が明けたらやりたいこと

関連する学会がすべてWEB開催となり、気がついたら2年間新幹線も飛行機も乗っていません。WEBでも学術的情報は入手できますが、コロナ禍が明けたら仲間との雑談を楽しみたいものです。



幹部職員
による

新年 ちょっとひと言



新年特別号ということで、お題を設けて島田療育センターの幹部からひと言頂きました。

お題は「新たに始めたいこと」「コロナ禍が明けたらやりたいこと」「昨年の目標と結果」から1つを選択。



野村 健介 医務部長 兼 児童精神科長

新たに始めたいこと

ジョギングをはじめたいと思います。軽い運動は気分転換にもなりますし、睡眠の質を高めます。なかなか時間も取れないので週1、2回からはじめたいと思います。



中村 由紀子 医務部長 兼 小児科長

コロナ禍が明けたらやりたいこと

この2年間ずいぶん節制して過ごしてきました。そろそろ友人と、親戚と、昔の同僚と会って時間を共にしたい。そして、センターのリアルな面会や本当の遠足を再開したいのが今の願いです。



落合 三枝子 療育部長

コロナ禍が明けたらやりたいこと

長期の研修で苦楽を共にした仲間たちとLINEで情報交換や近況報告など行っていますが、コロナ禍が明けたらみんなで楽しいひと時を過ごしたいです。



森久保 真由美 事務部長

コロナ禍が明けたらやりたいこと

当てもなく電車に乗りフィーリングがあった駅で下車。その街並みや商店街を歩き、素敵な物、美味しいお店を発見する事。コロナで行けなくなりましたので、ぜひ再開したいです。



鮎澤 浩一 経営企画室室長

コロナ禍が明けたらやりたいこと

海外旅行。好きなアジア圏なら、ラオス、モンゴル、ブルネイ、ブータン、モルディブ、スリランカ。もうちょっと飛んで、トルコもいいなあ。



岸野 栄一 リハビリテーション部次長

コロナ禍が明けたらやりたいこと

家族旅行。子どもたちは大学生になり、それぞれの時間を過ごしています。が、話すとき昔旅行した所に行ってみたいとの話が多いです。妻も仕事で多忙を極めているので、ゆっくりと家族旅行をしてみたいと思います。

